

平成23年度 一般会計決算 に対する

各会派の総括意見

賛成…○	反対…×
民主市民ネットワーク	○
民自クラブ	○
公明党	○
日本産党	×
無党派	○

平成23年度一般会計決算に対する各会派の意見表明が、9月27日の本会議において行われました。その意見(要旨)を紹介します。なお、上表は議案採決にあたっての各会派の態度表明です。

賛成

それでは、個別の事業について意見を申し上げます。

平成23年度は、直前に発生した東日本大震災、そしてその後も相次いだ集中豪雨や台風の災害によって、全国各地で甚大な被害がありました。尊い命を失った方々とご遺族の皆様には、心からお悔やみを申し上げます。

歳入全般では、個人市民税、法人市民税、固定資産税の歳入は、市政運営の要です。徴税強化と共に、滞納繰越分については、生活を支える仕組みを紹介するなど、セーフティネットとの連携を求めます。

民生費では、ひとり親家庭への支援は、保護者子どもが共に自立出来る手助けになるようなサービスが必要で、母子相

次世代のために夢と希望にあふれた誇りあるまちづくりを

夢と希望にあふれた誇りあるまちづくりを取り戻すために、それぞれの役割を果たすべき時です。被災地への職員派遣は現在でも継続しています。これから策定する地域防災計画の中に派遣された職員の行政経験を反映出来るよう求めます。

教育費では、市民のスポーツ実践率55%実現に向けて、既存の整備不十分な施設については、利用者ニーズを踏まえながら、地域によってスポーツ環境の整備に偏りがないよう必要な措置を求めます。

中に派遣された職員の行政経験を反映出来るよう求めます。私たちは、厳しい現実を受け止め、そして克服しなければなりません。目の前の危機を乗り越え、

教育費では、市民のスポーツ実践率55%実現に向けて、既存の整備不十分な施設については、利用者ニーズを踏まえながら、地域によってスポーツ環境の整備に偏りがないよう必要な措置を求めます。

中に派遣された職員の行政経験を反映出来るよう求めます。私たちは、厳しい現実を受け止め、そして克服しなければなりません。目の前の危機を乗り越え、

教育費では、市民のスポーツ実践率55%実現に向けて、既存の整備不十分な施設については、利用者ニーズを踏まえながら、地域によってスポーツ環境の整備に偏りがないよう必要な措置を求めます。

賛成

千年に一度と言われる未曾有の被害をもたらした大震災により、日本中が意気消沈し、また国・都・地方を通じた財政状況が一段と厳しくなってきた中で、本市において

活用出来る「市民の森ふれあいホール」が完成。今後、地域防災拠点としての役割も期待されています。

高齢者支援・健康支援の面では、90床の特別養護老人ホームが開設されたほか、子宮頸がん予防

野宿通り周辺再生・整備や集中豪雨など、突然やってくる自然の猛威に対して、安全・安心のまちづくりを全力で進めるよう、強く要望します。

市民サービス向上という二律背反の難しい舵取りで市政運営がなされまして、厳しい財政状況の中にあっても濃淡をつけた財政配分であり、緊急課題、重点課題に集中した平成23年度決算でした。

まず、長年にわたる要望であった、幅広い分野

自然と調和した環境に優しいまちづくりでは「日

耐震化対策に都へ緊急の要望、対策を講じるよう強く求めます。

第六に、生活道路の早急な補修の必要性を考え、新規道路事業や区画整理の従来通りの推進が適切なのか検討が必要ではないでしょうか。

賛成

「自治に親しみ、自治を築む」公民協働のまちづくりを更に深める」とのスローガンを掲げての行政運営でしたが、東

平成23年度に重点的に予算措置された7つの項目について、認定の立場で意見を申し上げます。

最初に「参画と協働のまち」について、来年度の市制50周年や多摩団体の準備を契機にした各種事業が取り組まれました。

普通教室冷暖房機設置事業等は大きなものでした。当市独自の各種取り組みに期待し、あらゆる意味での環境充実に労力を割いて頂きたいと思

「健康やかでもに支えあうまち」については、栄町2丁目複合施設の建

更に踏み込んで多くの市民を巻き込む工夫をお願いします。公共施設の更新計画においても良い結論を導き出して頂きたい。

「自然と調和した環境に優しいまち」については、

第五に、ごみ処理施設の建て替えは、最初から広く市民・市議会に情報を公開して議論して決めていくべきです。ごみ行政への信頼を揺るがすことのないようにしてい

野市をめぐる課題の切実さ、世の中の変化・転換期の中で、市民参加・情報公開・熟議の姿勢は、これからのまちづくりに決して欠かせない、むしろ重要なスタンスとして自治体・行政に求められてくるということを強調し、反対の意見とします。

賛成

「自治に親しみ、自治を築む」公民協働のまちづくりを更に深める」とのスローガンを掲げての行政運営でしたが、東

平成23年度に重点的に予算措置された7つの項目について、認定の立場で意見を申し上げます。

最初に「参画と協働のまち」について、来年度の市制50周年や多摩団体の準備を契機にした各種事業が取り組まれました。

普通教室冷暖房機設置事業等は大きなものでした。当市独自の各種取り組みに期待し、あらゆる意味での環境充実に労力を割いて頂きたいと思

「健康やかでもに支えあうまち」については、栄町2丁目複合施設の建

更に踏み込んで多くの市民を巻き込む工夫をお願いします。公共施設の更新計画においても良い結論を導き出して頂きたい。

「自然と調和した環境に優しいまち」については、

第五に、ごみ処理施設の建て替えは、最初から広く市民・市議会に情報を公開して議論して決めていくべきです。ごみ行政への信頼を揺るがすことのないようにしてい

野市をめぐる課題の切実さ、世の中の変化・転換期の中で、市民参加・情報公開・熟議の姿勢は、これからのまちづくりに決して欠かせない、むしろ重要なスタンスとして自治体・行政に求められてくるということを強調し、反対の意見とします。

賛成

「自治に親しみ、自治を築む」公民協働のまちづくりを更に深める」とのスローガンを掲げての行政運営でしたが、東

平成23年度に重点的に予算措置された7つの項目について、認定の立場で意見を申し上げます。

最初に「参画と協働のまち」について、来年度の市制50周年や多摩団体の準備を契機にした各種事業が取り組まれました。

普通教室冷暖房機設置事業等は大きなものでした。当市独自の各種取り組みに期待し、あらゆる意味での環境充実に労力を割いて頂きたいと思

「健康やかでもに支えあうまち」については、栄町2丁目複合施設の建

更に踏み込んで多くの市民を巻き込む工夫をお願いします。公共施設の更新計画においても良い結論を導き出して頂きたい。

「自然と調和した環境に優しいまち」については、

第五に、ごみ処理施設の建て替えは、最初から広く市民・市議会に情報を公開して議論して決めていくべきです。ごみ行政への信頼を揺るがすことのないようにしてい

野市をめぐる課題の切実さ、世の中の変化・転換期の中で、市民参加・情報公開・熟議の姿勢は、これからのまちづくりに決して欠かせない、むしろ重要なスタンスとして自治体・行政に求められてくるということを強調し、反対の意見とします。

賛成

「自治に親しみ、自治を築む」公民協働のまちづくりを更に深める」とのスローガンを掲げての行政運営でしたが、東

平成23年度に重点的に予算措置された7つの項目について、認定の立場で意見を申し上げます。

最初に「参画と協働のまち」について、来年度の市制50周年や多摩団体の準備を契機にした各種事業が取り組まれました。

普通教室冷暖房機設置事業等は大きなものでした。当市独自の各種取り組みに期待し、あらゆる意味での環境充実に労力を割いて頂きたいと思

「健康やかでもに支えあうまち」については、栄町2丁目複合施設の建

更に踏み込んで多くの市民を巻き込む工夫をお願いします。公共施設の更新計画においても良い結論を導き出して頂きたい。

「自然と調和した環境に優しいまち」については、

第五に、ごみ処理施設の建て替えは、最初から広く市民・市議会に情報を公開して議論して決めていくべきです。ごみ行政への信頼を揺るがすことのないようにしてい

野市をめぐる課題の切実さ、世の中の変化・転換期の中で、市民参加・情報公開・熟議の姿勢は、これからのまちづくりに決して欠かせない、むしろ重要なスタンスとして自治体・行政に求められてくるということを強調し、反対の意見とします。

賛成

「自治に親しみ、自治を築む」公民協働のまちづくりを更に深める」とのスローガンを掲げての行政運営でしたが、東

平成23年度に重点的に予算措置された7つの項目について、認定の立場で意見を申し上げます。

最初に「参画と協働のまち」について、来年度の市制50周年や多摩団体の準備を契機にした各種事業が取り組まれました。

普通教室冷暖房機設置事業等は大きなものでした。当市独自の各種取り組みに期待し、あらゆる意味での環境充実に労力を割いて頂きたいと思

「健康やかでもに支えあうまち」については、栄町2丁目複合施設の建

更に踏み込んで多くの市民を巻き込む工夫をお願いします。公共施設の更新計画においても良い結論を導き出して頂きたい。

「自然と調和した環境に優しいまち」については、

第五に、ごみ処理施設の建て替えは、最初から広く市民・市議会に情報を公開して議論して決めていくべきです。ごみ行政への信頼を揺るがすことのないようにしてい

野市をめぐる課題の切実さ、世の中の変化・転換期の中で、市民参加・情報公開・熟議の姿勢は、これからのまちづくりに決して欠かせない、むしろ重要なスタンスとして自治体・行政に求められてくるということを強調し、反対の意見とします。

賛成

「自治に親しみ、自治を築む」公民協働のまちづくりを更に深める」とのスローガンを掲げての行政運営でしたが、東

平成23年度に重点的に予算措置された7つの項目について、認定の立場で意見を申し上げます。

最初に「参画と協働のまち」について、来年度の市制50周年や多摩団体の準備を契機にした各種事業が取り組まれました。

普通教室冷暖房機設置事業等は大きなものでした。当市独自の各種取り組みに期待し、あらゆる意味での環境充実に労力を割いて頂きたいと思

「健康やかでもに支えあうまち」については、栄町2丁目複合施設の建

更に踏み込んで多くの市民を巻き込む工夫をお願いします。公共施設の更新計画においても良い結論を導き出して頂きたい。

「自然と調和した環境に優しいまち」については、

第五に、ごみ処理施設の建て替えは、最初から広く市民・市議会に情報を公開して議論して決めていくべきです。ごみ行政への信頼を揺るがすことのないようにしてい

野市をめぐる課題の切実さ、世の中の変化・転換期の中で、市民参加・情報公開・熟議の姿勢は、これからのまちづくりに決して欠かせない、むしろ重要なスタンスとして自治体・行政に求められてくるということを強調し、反対の意見とします。

賛成

「自治に親しみ、自治を築む」公民協働のまちづくりを更に深める」とのスローガンを掲げての行政運営でしたが、東

平成23年度に重点的に予算措置された7つの項目について、認定の立場で意見を申し上げます。

最初に「参画と協働のまち」について、来年度の市制50周年や多摩団体の準備を契機にした各種事業が取り組まれました。

普通教室冷暖房機設置事業等は大きなものでした。当市独自の各種取り組みに期待し、あらゆる意味での環境充実に労力を割いて頂きたいと思

「健康やかでもに支えあうまち」については、栄町2丁目複合施設の建

更に踏み込んで多くの市民を巻き込む工夫をお願いします。公共施設の更新計画においても良い結論を導き出して頂きたい。

「自然と調和した環境に優しいまち」については、

第五に、ごみ処理施設の建て替えは、最初から広く市民・市議会に情報を公開して議論して決めていくべきです。ごみ行政への信頼を揺るがすことのないようにしてい

野市をめぐる課題の切実さ、世の中の変化・転換期の中で、市民参加・情報公開・熟議の姿勢は、これからのまちづくりに決して欠かせない、むしろ重要なスタンスとして自治体・行政に求められてくるということを強調し、反対の意見とします。

民主市民ネットワーク

ごみ焼却施設延命化対策等が中心でしたが、延命化と更新計画は、長期的展望や戦略的思考をもとに取り組んでください。

「安全で安心して暮らせるまち」については、震災を受けて、地域に精通した消防団の装備充実等に期待します。

最後に「地域の魅力を活かした活気あるまち」について、工業都市として発展した側面もある当市には重大な役割を持つ分野です。世界経済の状況が容易ではないことを承知しつつ、今後の取り組みに期待します。

「健康やかでもに支えあうまち」については、栄町2丁目複合施設の建

更に踏み込んで多くの市民を巻き込む工夫をお願いします。公共施設の更新計画においても良い結論を導き出して頂きたい。

反対

予算案においても、ふれあいホールの建設や陸上競技場フィールドの改修に多額の予算をつぎ込む一方で、国民健康保険

税の18%もの値上げや、さわやか健康体操の有料化などを市民に押し付けていること

これはありませんでした。決算全体を見渡すと、借金を減らし、貯金の回復を進め、その上約20億円の赤字を出す結果とな

野市がいま切実に対応を求められていることを具体的に6点指摘します。

生活や不安にどう向き合っていくかが鋭く問われた年でした。しかし市は、初めから国や東京都の判断に依存する姿勢に立ち、市民の不安や要望に応えて積極的に独自の対策が講じられる

第一に、個人市民税が減り続けており、市民の所得が減っている。低所得・貧困による生活苦と孤独・孤立が広がっており、市民生活の現場を見ようとする努力をしていない。

第二に、平成25年度の保育卒の拡大は60人とどまっているとのことで、待機児が更に増えることが懸念される事態です。急いで保育園の増設を図るよう求めます。

第三に、大震災を教訓に、大規模造成地の宅地

生活や不安にどう向き合っていくかが鋭く問われた年でした。しかし市は、初めから国や東京都の判断に依存する姿勢に立ち、市民の不安や要望に応えて積極的に独自の対策が講じられる

第一に、個人市民税が減り続けており、市民の所得が減っている。低所得・貧困による生活苦と孤独・孤立が広がっており、市民生活の現場を見ようとする努力をしていない。

第二に、平成25年度の保育卒の拡大は60人とどまっているとのことで、待機児が更に増えることが懸念される事態です。急いで保育園の増設を図るよう求めます。

第三に、大震災を教訓に、大規模造成地の宅地

生活や不安にどう向き合っていくかが鋭く問われた年でした。しかし市は、初めから国や東京都の判断に依存する姿勢に立ち、市民の不安や要望に応えて積極的に独自の対策が講じられる

第一に、個人市民税が減り続けており、市民の所得が減っている。低所得・貧困による生活苦と孤独・孤立が広がっており、市民生活の現場を見ようとする努力をしていない。

第二に、平成25年度の保育卒の拡大は60人とどまっているとのことで、待機児が更に増えることが懸念される事態です。急いで保育園の増設を図るよう求めます。

第三に、大震災を教訓に、大規模造成地の宅地

生活や不安にどう向き合っていくかが鋭く問われた年でした。しかし市は、初めから国や東京都の判断に依存する姿勢に立ち、市民の不安や要望に応えて積極的に独自の対策が講じられる

第一に、個人市民税が減り続けており、市民の所得が減っている。低所得・貧困による生活苦と孤独・孤立が広がっており、市民生活の現場を見ようとする努力をしていない。

第二に、平成25年度の保育卒の拡大は60人とどまっているとのことで、待機児が更に増えることが懸念される事態です。急いで保育園の増設を図るよう求めます。

第三に、大震災を教訓に、大規模造成地の宅地

生活や不安にどう向き合っていくかが鋭く問われた年でした。しかし市は、初めから国や東京都の判断に依存する姿勢に立ち、市民の不安や要望に応えて積極的に独自の対策が講じられる

第一に、個人市民税が減り続けており、市民の所得が減っている。低所得・貧困による生活苦と孤独・孤立が広がっており、市民生活の現場を見ようとする努力をしていない。

第二に、平成25年度の保育卒の拡大は60人とどまっているとのことで、待機児が更に増えることが懸念される事態です。急いで保育園の増設を図るよう求めます。

第三に、大震災を教訓に、大規模造成地の宅地

自民クラブ

ごみ焼却施設延命化対策等が中心でしたが、延命化と更新計画は、長期的展望や戦略的思考をもとに取り組んでください。

「安全で安心して暮らせるまち」については、震災を受けて、地域に精通した消防団の装備充実等に期待します。

最後に「地域の魅力を活かした活気あるまち」について、工業都市として発展した側面もある当市には重大な役割を持つ分野です。世界経済の状況が容易ではないことを承知しつつ、今後の取り組みに期待します。

「健康やかでもに支えあうまち」については、栄町2丁目複合施設の建

更に踏み込んで多くの市民を巻き込む工夫をお願いします。公共施設の更新計画においても良い結論を導き出して頂きたい。

日本共産党

予算案においても、ふれあいホールの建設や陸上競技場フィールドの改修に多額の予算をつぎ込む一方で、国民健康保険

税の18%もの値上げや、さわやか健康体操の有料化などを市民に押し付けていること

これはありませんでした。決算全体を見渡すと、借金を減らし、貯金の回復を進め、その上約20億円の赤字を出す結果とな

野市がいま切実に対応を求められていることを具体的に6点指摘します。

日本共産党